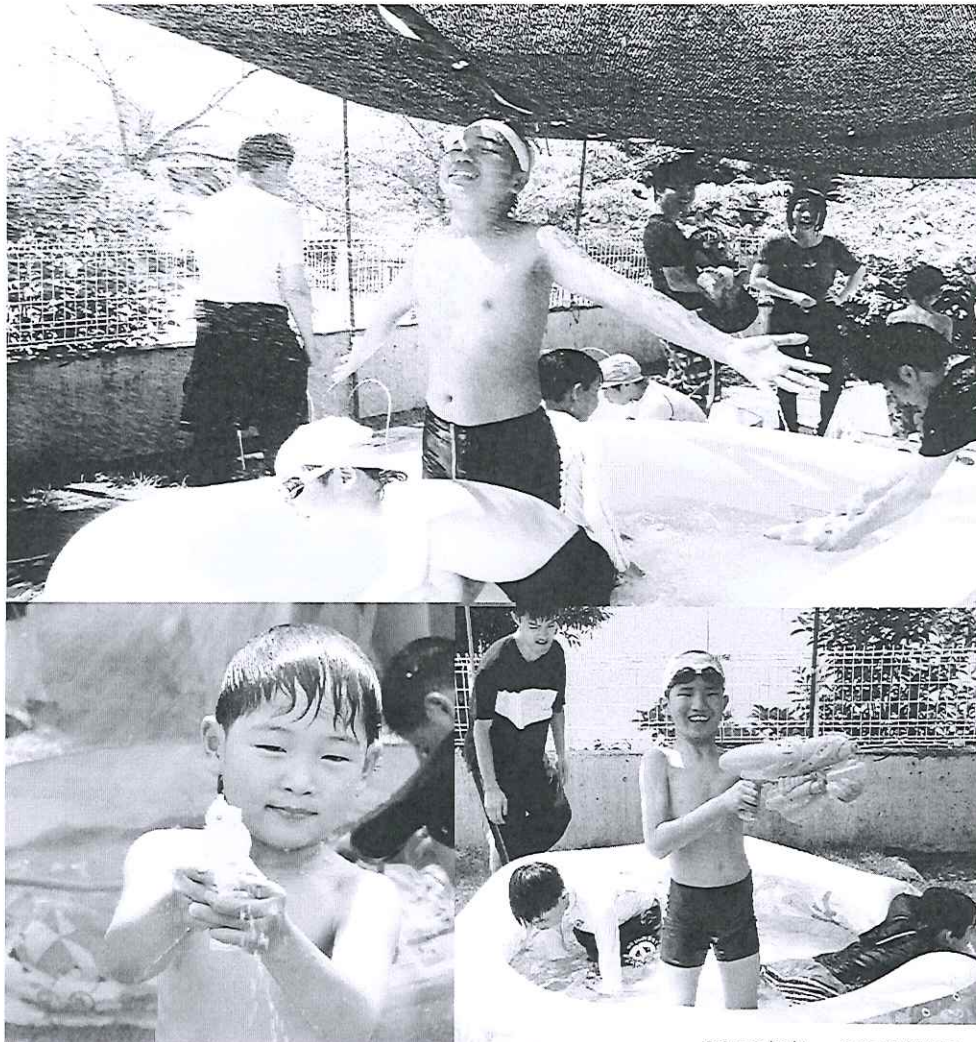


# KSKP ポポロ通信

## 2018.9 VOL.4

編集/社会福祉法人ポポロの会  
〒581-0856 大阪府八尾市水越2-81  
理事長 樋渡 輝子  
TEL 072-940-3321 FAX 072-940-3322  
Mail office@popolo.or.jp  
HP <http://www.popolo.or.jp>

# なっ 夏を! 遊べ! あそ



2018/8/4~2018/8/11  
児童部合同プールより

P1表紙、P2生活介護里の風、P3自立訓練まなび舎ぼろ、P4発達障がい児支援センター ステラ、  
P5託児所バンビ、P6後援会だより、P7後援会だより、P8 グループホーム GreenHouse、P9就労  
継続支援B型ラボロ、P10発達障がいに関する学習会、P11明日につなげる委員会、P12田中誠  
太市長来訪・編集後記

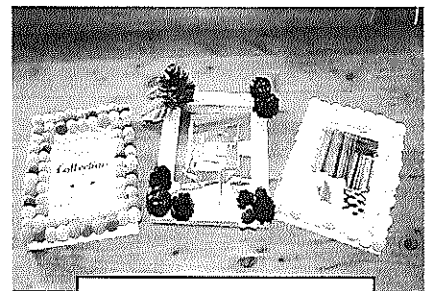
【生活支援事業部】

せいかつ かいご じぎょう さと かぜ  
生活介護事業 里の風

生活介護では、様々な活動を通して毎日を楽しみ過ごしてもらい、一人一人の成長につなげていけるような支援を目指しています。2階で活動されているKさんは自分のしんどさを伝えることが難しかったり、人との関わりの中で緊張してしまったりすることがあります。そこで自分が困っていることなどをしっかり人に伝えられるようになりたいという本人の希望にあわせた目標を持って活動しています。日々の生活の中で人と関わる機会や毎日の楽しみを見つけていけるような取り組みをしています。

につちゅう かつどう  
日中の活動

日中の活動は主に軽作業にとりくまれています。Kさんは少し難しい作業でも問題なくできるのでその時の状況に応じた作業をしてもらっています。手先の器用さを活かして、今年収穫祭で販売するハーバリウムや写真立ての装飾を作られています。作業が少し疲れたときなどは、気分転換に他のメンバーさんと話をしたり、手芸活動をされたり散歩に出かけたりして体を動かして、適度に汗をかくことで運動不足を解消されています。昼休みには、トランプをしたり、iPadで動画を見たり、自由に過ごされています。



手作りフレーム

えんげき  
演劇

人前に立つことが苦手なKさんですが、演劇活動にも興味を持たれ活動に参加されるようになりました。新しいことをしてみたいという気持ちを大事にし、ご自身が楽しみながら参加できる方法、演劇の際の役割を一緒に考え、サポートしていくことが大切だと思っています。

えんげい  
園芸

2階のベランダを屋上ガーデンにしてプチトマト、ニラ、バジルなどの野菜やひまわりなどの花を育てています。難しいことなどは職員が手伝っていますが、Kさんには毎日の水やりや雑草を抜いたり少しずつ野菜や花に親しんでもらっています。職員がサポートしながら、トマトのわき芽やニラのつぼみを摘んで、肥料をあげて苗を植えかえたりといった作業にも取り組まれています。こうした活動によって毎日を楽しみ過ごしてもらえるよう取り組んでいます。



ひまわり



バジル

おくじょう  
屋上ガーデン

【就労支援事業部】

自立訓練事業 やまなび舎ぽぽろ

かいものがくしゅう  
買物学習

かいもの 買物をするということは、じしん か 自身で買いたい商品を選ぶ、しょうひん えら お金を  
けいさん 計算する・・・等、さまざま のうりよく ひつよう 様々な能力が必要になります。その必要なス  
キルをみが 磨いていく為、かいものがくしゅう せっきよくてき と 買物学習を積極的に取り入れています。

せんじつ は 先日、あつ きせつ 暑い季節に買物に出かけることもあり、『アイスを食べたい!』との声が圧倒的  
だった為、しき もり 四季の森のジェラート屋さんに行きました。

- ① しょうひん えら 商品を選び、そのお金 かね けいさん を計算する。
- ② お金 かね を払う。
- ③ おつり と しょうひん う と 商品受け取る。

このように1つ1つのこうてい 工程からもさまざま まな 学びがあります。

ジェラート屋さんでは、たくさんのメニューがあり「どれにしようかな?」とじっくり悩  
んで決める方もいれば、「抹茶アイスにする!」とすぐに自分の食べたいものを選んで  
かた 方もいらっしやいました。この活動を通して、自分のお金 かね か でお金で買いたいものを買  
よるこ らん 楽しみや喜びを感じてもらえたらと思います。

かいもの こうてい  
買物の工程

① しょうひん えら 商品を選び  
かね けいさん お金を計算する



② お金 かね を払う

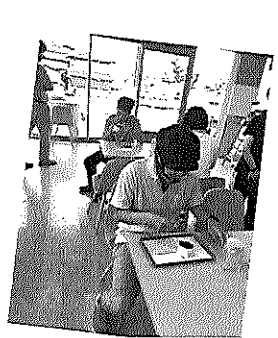
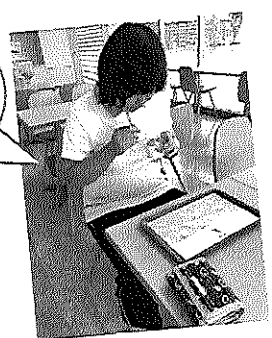


③ おつり と しょうひん う と 商品を受け取る



いくらかな・・・?

matcha アイス  
えら を選んだよ♪



じぶん えら か 自分で選んで買ったアイスはとておいしかったです(^^)



【児童発達支援事業部】

発達障がい児支援センター ステラ

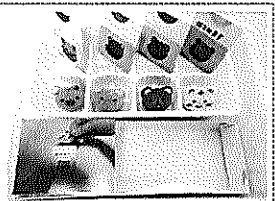
今回は「発達障がい児支援センター ステラ」について紹介いたします！

ステラとは？

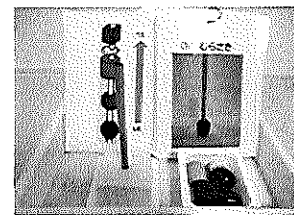
「発達障がい児支援センター ステラ」は、八尾市からの委託を受けて実施している児童発達支援事業です。自閉スペクトラム症と判定された発達障がいの未就学児およびその保護者を対象に、お子様ひとりひとりに合わせた個別療育を行っています。また、保護者の方に対する研修や保護者同士の交流会なども実施しています。

どんなことをしているの？

まずは、お子様の発達の段階や特性を理解するために発達検査(PEP 3)を行い、その後1回1時間程度の療育を年間20回行います。保護者の方と一緒に来ていただき、担当者と子どもの1対1で、



『おべんきょう』と呼んでいる自立課題(例. ひも通しやパズル、洗濯バサミ、色合わせ等)

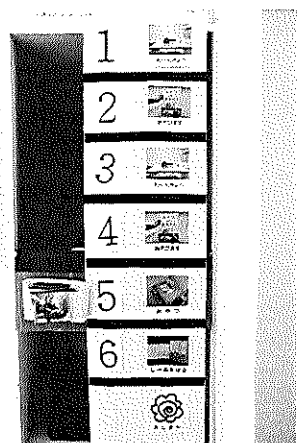


をしたり、おもちゃで一緒に遊んだりします。療育スタッフだけでなく、保護者の方も一緒になってお子様の得意なことを伸ばして、苦手なことを少しでもできるようにする方法や手立てを考えていきます

当たり前ですが、子ども達はそれぞれ発達のスピードはもちろん、得意・苦手なことが違います。言葉で相手へ伝えることが苦手な子には、絵カードを使って相手への伝え方を教えたり、手先が不器用な子には、担当者と一緒に制作をしたりし、毎回その子に合



わせて楽しい雰囲気を取り組める工夫を考えています。自閉スペクトラム症の子どもの中には、見て理解する力が強い子が多いので、絵カードやスケジュール表などを使って分かりやすく伝えて、子ども達が『わかった！』『できた！』と自信を持って行動していけるように支援しています。



年間20回というプログラムではありますが、子ども達は毎回ステラに来ることを楽しみにしてくれ、1年の中でも本当にさまざまな成長・変化を見せてくれます。私たち療育スタッフも、子どもたちの変化や成長を保護者の方とともに喜び、見守っていける事にとってもやりがいを感じています！

【企業主導型保育事業】

たくじしよ  
託児所 バンビ

トイレット  
トレーニング

◎子どもを育てていくうえで、保護者の方にとって乗り越えなければなら  
ない大きなハードルの1つが『トイレットトレーニング』です。

バンビでは、2歳児を対象にして、保護者の方から家庭での様子や方針  
をお聞きして、その子に合わせた適切な方法で『トイレットトレーニ  
ング』を実施しています。トイレにかわいい絵を貼ってトイレを楽しい空間  
にしたり、また「焦らない」「褒める」「覚悟」といった三原則に基づ  
いた対応を心がけるようにしています。



「おしっこ出る〜！」と言えるようになったり、自分からかわいい便座に  
すわれるようになったり、1つのきっかけが子ども達の自信につながり、  
徐々にパンツへと移行していきます。また、トイレ後の手洗いも、先生と  
一緒におこないより衛生的に洗えるように練習しています。

たなばたまつ  
七夕祭り

◎朝の会で、先生が【ミミちゃん絵本】を利用して本の読み聞かせを行  
っています。最初の頃は、椅子から離れて歩き回る子もいましたが、続け  
ていくうちにお話をしている先生に集中できる様になりました。

先日も7月7日の『七夕』に向けて、みんなで折り紙にお絵かきをしたり、自分の願い事を  
短冊に書いたりした際に先生が七夕のペープサートを行いました。みんな集中して  
最後までお話を熱心に聴くことができました。



プール

◎夏の大きなプログラムは、プールでの感覚遊びです。今年もビニールプ  
ールで毎日バシャバシャとしぶきをあげ、子ども達の「つめたい〜!」、  
「キャッ、キャッ!」と大きな歓声を聞くことができました。去年は、お水を  
怖がって顔をつけられなかった子も、今年は頭からかぶって楽しんでいました。



ボクは、  
イルカだあ

## 寄付金控除をご希望の方へ

ポポロの会へご寄付いただくと、税制上の優遇措置が受けられます。

### □ 寄付金控除 (所得控除)

個人が特定寄附金を支出したとき、寄附金控除として所得金額から差し引かれます。

### 寄付金控除の算出式

[その年中に支出した特定寄附金の額の合計額※] - 2,000円 = 寄付金控除額

※注：特定寄附金の額の合計額は所得金額の40%相当額が限度です。

お振込先	りそな銀行 小阪支店 普通預金	0251309
口座名義	社会福祉法人ポポロの会	

### □ お手続きについて

お振込み後、メールもしくは電話にて寄付お振込みの旨と、お名前、ご住所をご連絡ください。

寄付控除に必要な書類をお送りいたします。寄付先のご指定がある場合はその旨もお申し付けください。お手数をおかけいたしますが、ご協力のほど、お願い申し上げます。

お問い合わせ先	社会福祉法人ポポロの会 法人事務局
	〒581-0856 八尾市氷越2-81
	TEL: 072-940-3321 FAX: 072-940-3322

### □ ポポロの会とは

ポポロの会は、障がい者の「社会参加」と「働く場」を提供することを目的とし、1983年に活動を開始いたしました。2003年に法人格を取得し、現在は、八尾の氷越を拠点に、芸術活動や農作業、菓子製造を中心とした自立支援、日中活動支援及び相談支援、生活介護、就労支援、グループホーム、発達障がい児支援の事業を実施しています。

グループホーム建設・運営資金は、まだまだ必要としております！

みな 皆さまのあたたかいご支援よろしくお願ひいたします！

☆毎月たくさんの方々にご協力・ご支援いただき誠にありがとうございます。

「ポポロの会後援会会員」の皆様におかれましては、非常に多くの方から複数口の会費を拝受させていただいております。今後とも変わらぬご支援のほど、よろしくお願ひいたします。また、別口でのご寄付、新規ご加入の方も随時お待ちしておりますので、何卒ご協力の程お願ひ申し上げます。

### 1、年会費

①個人会員 年会費 一口 2,500円 ②団体会員 年会費 一口 10,000円

※複数口の会費の場合は、何口(数)をお書き添えください。

### 2、グループホーム建設・運営資金へのご寄付

グループホーム寄付金 一口 5,000円

※振込用紙に「グループホーム寄付」とご記入下さい。

### 3、年会費、及び寄付金の振込方法

※手数料は不要です

ゆうちょ銀行 口座番号：00900-0-309215 口座名義：社会福祉法人ポポロの会 後援会

※原則、同封の「指定振込用紙」をお使いいただけますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

◆お問い合わせ先◆ 社会福祉法人ポポロの会 後援会 (法人事務局内) TEL:072-940-3321

### ◎寄付金控除をご希望の方へ◎

寄付金控除を受けるには、社会福祉法人への寄付が必要となります。寄付金による税制上の優遇措置をご希望される方は、所定の手続が必要となりますので、振込を行なう前に法人事務局までご連絡を御願ひいたします。 法人事務局直通 TEL 072-940-3321

【地域生活支援事業部】

きょうどうせいかつしえんじぎょうぶ  
共同生活援助事業

GreenHouse

「アトリエ信」での陶芸体験

4月21日、茨木市にある陶芸教室「アトリエ信」の陶芸体験に行ってきました。

当日の参加者は3名。そのうち2人は手ひねり体験でお皿とお椀づくりを選び、1人は湯呑みに絵を描く体験を選びました。

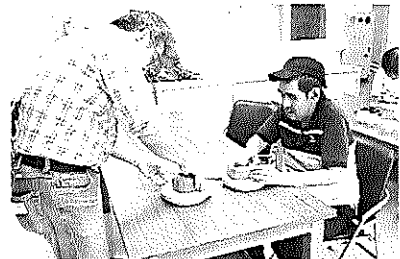
先生のアドバイスを聞きながら集中して指先を動かし、筆を走らせて体験終了！

先生の「今日は楽しかったですかー」の問



いに「はい！」の返事。

充実した体験ができました。



トラブルはつきもの？



“焼き”をアトリエにお願いしてその日は帰宅。完成を待つ中、想定外の事態が起きました。6月18日の地震です。アトリエから、地震の揺れで、絵を描いた湯飲みが割れてしまったと連絡がありました。

そのことを本人に伝えると、その方は「また作りにいきたい」と言ってくれました。

早速職員と協力して「アトリエ信」に連絡し、移動支援の予約をとって、アトリエの場所と行き方を調べました。

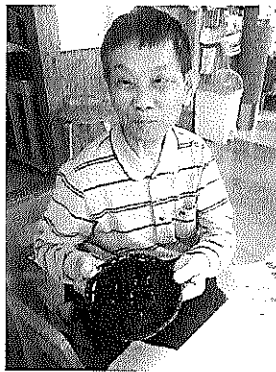
「2つ目はどんな絵を描くの？」と職員が尋ねると笑顔で

「おんなじ絵を描く」と言って、再びアトリエへ外出されました。



割れずに焼きあがった2つの作品は無事に届きました。完成品は何とも立派！あとは湯飲みが届くのを待つばかりです。

自分で作った作品でご飯を食べてます



これからも利用者さんの「こうしたい」「こうしてほしい」という気持ちに沿った支援を目指していきたいです。



【就労支援事業部】

就労継続支援B型事業 ラボーロ

てんぼたんとう しごと  
店舗担当の仕事

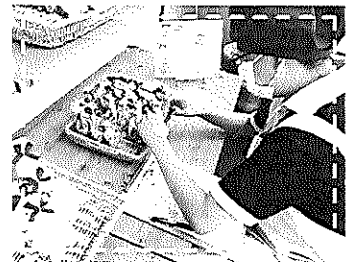


今回は「ラボーロ」の店舗担当の仕事について紹介します！  
店舗担当の主な仕事は、お菓子の販売・接客です。お客様が来店された時には、注文を聞いたり、商品を袋に入れたり、レジをしたり！しかし、接客は、手順書通りにいかないこともたくさんあり、難しいことも多いです。『いらっしゃいませ』とお客様に大きな声で伝える事も緊張してしまい、初めのころはなかなか声を出すことが難しいです。職員がお客さん役をして練習をしたり、ご家族様が来店された時にも練習をしたりしています。出来るようになったときには、先輩メンバーさんから『大きな声で言えてよかったと思います！』とうれしい言葉が聞こえてきます。

その他にも、商品管理や備品の確認・清掃など様々な作業を行っています。お客様が来店されていない時は、商品の数を確認したり、店内の清掃をしたり、『1日の仕事スケジュール表』を見ながら、作業を行っています。一人一人が自身の担当の仕事に責任をもって取り組んでいます。10月には短期大学の文化祭に外部販売にいきます。日頃の仕事の成果が出せるように、これからも頑張って作業に取り組んでいきたいと思ひます。

【今日の仕事スケジュール】※各前をさきましよう!!

時間	仕事内容
10時	①開店準備 (OPENING・給電・かきこみ)・ショーケースの整理 ②ショーケースの上の袋詰トレイ置き (アルコールとペーパータオルを拭き拭き) ③前の担当・後ろの担当・野菜担当の準備 (担当する人も) ④ショーケースのガラス拭き (ショーケースのホコリを拭き拭き) ⑤スプーンの確認 (30本以上ある・同じ高さにもそろって)
10時15分	各担当係手・宝珠手の最終確認・惣菜チェック【ラボーロ】



なつ おおそうじ つか さまかい  
夏の大掃除 & お疲れ様会

夏の大掃除をしました！普段なかなか掃除ができない場所もすみずみまでみんなで協力して行いました。

掃除の後は、お疲れ様会をしました。たこ焼きをやいたり、フランクフルトを食べたりしました。みんなで楽しい1日を過ごせました。



## ～ 発達障がいに関する学習会 ～

ポポロ通信でお知らせしている「発達障がいに関する学習会」は、「発達障がいの会・八尾」とポポロの会が主催して毎月 伊丹先生を招いて学校の先生、保護者の方、関係機関の職員への学習会を開いています。

**☆伊丹先生の紹介☆** 伊丹昌一先生は、梅花女子大学心理こども学部 心理学科にて学部長を務められ、教育者へ向けて発達障害児・者への支援の方法について、障害のある子どもの保護者支援について、心理アセスメントなど、様々な分野にてご指導されています。伊丹先生は分かりやすくユーモアたっぷりに話をされ、説明して下さるほかグループディスカッションも交えて行われる為、聞いている側も楽しく参加でき、様々な視点からの意見も聞くことができるような講義をなされています。

### どんな話をしているの？

毎月様々な内容をテーマに講義して頂いています。

- ★「個別支援計画の作成方法」のテーマでは、個別支援計画のあり方や計画を立てる時に大切なポイントとして、好きな活動を取り入れることでやる気を引きだし、難しい目標ではなく、達成しやすい目標を設定することで子どもに自信を持ってもらうことだとお話しされていました。
- ★「発達検査のWISC IVについて」では、検査内容や検査結果の見方をはじめ、得意不得意を見極めて、子どもそれぞれに合わせてどのような支援方法が必要かを分かりやすく解釈していただきました。
- ★「新年度を迎えるために」では、新年度を迎えるに当たり、教育機関・関係機関一体となり、子どもの過ごす環境を整え、“何が出来る”又は、“どのような配慮が必要か”を共有することで、子どもの一貫した支援へとつなげることが大切だとお話ししていただきました。

また、実際に困っている地域の方から事例を提供していただき、WISC IVの結果を踏まえて、様々な年齢のお子様の支援方法を検討し、伊丹先生に解釈していただく機会もあります。過去には“認知のアンバランスがある子への効果的支援と配慮方法”や“自閉スペクトラム症の子への自立に向けての支援を考える”等、幅広い事例を取り上げて頂いています。

ポポロの会スタッフも伊丹先生に、子ども達とのかかわり方など定期的にアドバイスをいただき日々の支援へと活かしております。この夏も15回に亘、スタッフ向けの育成研修に参加させて頂いています。

10月・11月の日時は、下記の通りですどなたでも自由に参加できます。興味のある方は、申し込み不要ですので直接会場へお越しください。

- 《日時》平成30年10月18日(木) 19時～ 事例「支援学級在籍の中1女子生徒の登校支援」  
平成30年11月15日(木) 19時～ 事例「片付けが苦手な支援学級在籍の中2男子の支援について」

《場所》八尾プリズムホール4階研修室 《費用》参加費無料・資料代500円

《主催・問合せ先》発達障がいの会・八尾/社会福祉法人ポポロの会里の風・TEL:072-940-3321

～ ポポトレ ～



ポポトレは、利用者さんの身体機能の維持や健康増進の為に、生活介護を中心として設置された取組です。

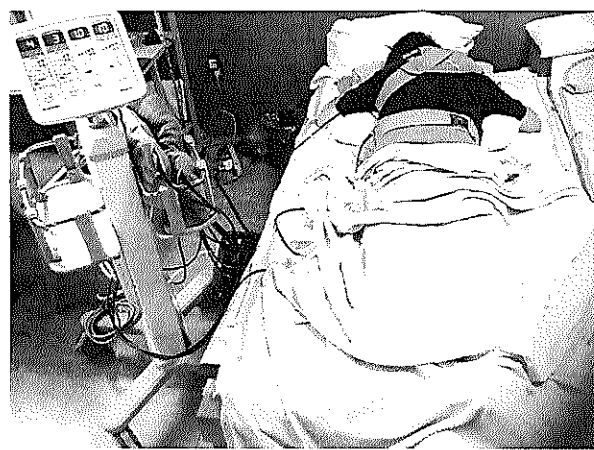
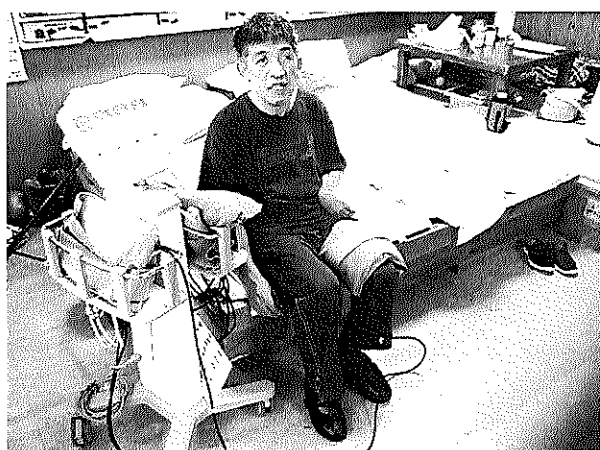
●ホットパック導入

生活介護では、利用者さんの日々の活動の疲れや、年齢を重ねるごとにどうしても現れてくる肩や腰の痛みなどに対して、医療用ホットパックを導入し様々な場面でケアを行っています。

ホットパックとは、「温熱療法」の1つで、患部の痛みの軽減、筋緊張の緩和やリラクゼーションなどに効果をもたらす為、病院や施設なので積極的に取り入れられています。

ホットパックを導入して半年が経ちますが、お昼の休憩や作業の合間に行うケアは効果抜群！『身体が軽くなった』『作業がやりやすくなった』『気持ちよく帰れる』といった感想をいただいています。

これからも利用者さんの『楽しく過ごしたい』『頑張って活動する』といった気持ちに沿えるよう、身体面へのサポートも継続していきたいと考えています。



●リフトの体重測定器

生活介護では、近年利用者さんの体重の増加が課題になっていましたので、利用者さんの健康管理の一環として体重測定器を導入しました。これを介助用リフトに付けることで、一般的な体重計に乗ることができない方でもリフトに乗るだけで簡単に体重が測れるというものです。今まであまり体重が測れなかった方や健康のために、これから体重のコントロールが必要な方について、定期的に測定を行い日々の健康管理に役立てているところです。

